

# 泳ぐ宝石 錦鯉

## ～発祥の地 新潟～

### 錦鯉の始まり

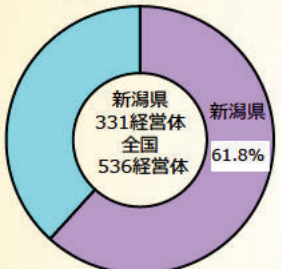
錦鯉は、鮮やかな色彩をもつ、日本を代表する観賞魚で、多様な色や模様を持ち、その美しさから“泳ぐ宝石”と呼ばれています。

発祥の地は、新潟県中央部（現在の長岡市と小千谷市の一部）の二十村郷で、江戸時代に食用の真鯉から突然変異して色のついた鯉が生まれたのが錦鯉の始まりといわれています。



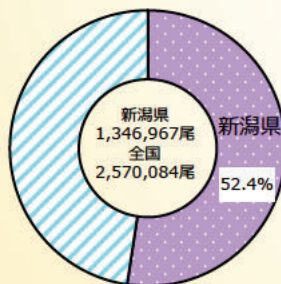
### 新潟県の日本一

錦鯉養殖業の経営体数  
全国1位



2018年漁業センサス報告書

錦鯉販売尾数  
全国1位



令和3年漁業・養殖生産統計



現在では、80以上の品種があるといわれています！平成26年には新潟生まれの新品種『黄白』が誕生しました。

【黄白】



全国の錦鯉経営体の半数以上が新潟県にあり、錦鯉販売尾数についても日本全体の半数以上を新潟県が占めています。

新潟が自信をもってお勧めする県推進ブランド8品にも選ばれています！



新潟米



新潟産えだまめ



ル レクチエ



錦鯉（観賞用）



にいがた和牛



越後姫



南蛮エビ



のどぐろ